

Jアラートにより情報伝達された場合の行動指針

学内における対応（平日 8 時 30 分から 18 時 00 分）

弾道ミサイル発射

緊急一斉放送により、学内に“ミサイル発射情報”の周知をする。

（放送内容）

- ・学内にいる皆様にお知らせします。
- ・北朝鮮からミサイルが発射されました。
- ・屋内に避難し、できるだけ窓から離れ、頭部を守る行動をとってください。

- できれば廊下等の窓のない場所に移動する。
- できるだけ窓から離れる。
- 火気の使用を止める。
- *個人の携帯等で情報を受信した場合は、その時点で行動をする。
- *屋外にいる人を見かけたら、屋内に誘導する。

日本に落下の可能性あり

通過若しくは日本の領海外の海域に落下

Jアラート：直ちに避難の呼びかけ

（放送内容）

- ・直ちに屋内に避難。直ちに屋内に避難。
- ・ミサイルが落下する可能性があります。
- ・直ちに窓から離れ、頭部を守る姿勢をとってください。

- できるだけ窓から離れる。
- できれば窓のない場所に移動する。

Jアラート：落下場所等についての情報

（放送内容）

- ・ミサイルが〇〇地方に落下した可能性があります。
- ・引き続き、屋内に避難してください。

- 引き続き屋内で避難する。
- 窓を閉め室内を密閉する。

Jアラート：追加情報

- 追加情報の内容に従い、冷静に行動する。
- 引き続き、避難が必要な場合は、防火管理者または教職員が一斉放送により対応を知らせる。

Jアラート：通過・落下場所等についての情報

（放送内容）

- ・学内にいる皆様にお知らせします。
- ・先程のミサイルは、〇〇へ通過（〇〇海に落下）した模様です。
- ・引き続きの学内での避難行動の必要はありませんが、不審物を発見した場合、発見者は決して近寄らず、直ちに警察や消防に連絡をしてください。合わせて、防火管理者または教職員に速やかに報告してください。

- Jアラート情報を確認し、避難を解除する。
- 不審物発見の連絡を受けた防火管理者または教職員は、発見場所、発見時の状況等を確認し、学生や教職員等が近寄らないように、周知をする。